

くりまっこ

運動会の参観 ありがとうございました。

天気が心配されましたが、最後まで無事終わることができ、よかったと思います。子どもたち一人ひとりが、全力を出し切って頑張る姿が見られ、すばらしい運動会だったと思います。保護者や地域の方が応援していただく中で、競技や演技をすることは、大変緊張したのではないかと思います。そんな中、一生懸命に走ったり、笑顔いっぱいとても楽しそうに演技したりする子どもたちの姿は、見る人の心を動かすすばらしいものであったと思いました。きっと、この運動会は、子どもたちの素敵な思い出になったことと思います。頑張る子どもたちに大きな声援をありがとうございました。また、運動会の閉会後の後片付けにも、多くの保護者や地域の皆様にお手伝いをいただきました。本当にありがとうございました。保護者や地域みなさまのご理解とご協力のおかげで、学校が支えられているということを改めて感じました。今後とも、栗真小学校や子どもたちのためにお力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。



学校における熱中症対策について

1 熱中症警戒アラートが発表されたら

熱中症警戒アラートは、特に暑くなると予測された日の当日や前日に、環境省と気象庁が注意を呼びかける情報です。暑さ指数（WBGT）の予測値を使って、発表しています。具体的には、環境省が発表している暑さ指数が33以上になると予測される場合、都道府県別に発表します。発表は1日2回、前の日の夕方17時と、その日の朝5時に行います。ただし、発表の後に天候が変わっても、発表の追加や取り消しはありません。

熱中症警戒アラートが発表されたら、熱中症にかかる危険性が極めて高まることが予測されるため、いつも以上に積極的に、熱中症予防に努めなければなりません。そのため、本校では、熱中症警戒アラートが発表された日は、休み時間も含め、校外での教育活動は、原則中止にしています。ただし、暑さ指数が31未満の時間帯は、その限りではありません。

＜熱中症特別警戒アラート＞ 令和6年4月24日より、広範囲での記録的な熱波が予測される際には、さらに強い（最大級の）警戒を呼び掛ける熱中症特別警戒アラートが新設されました。このアラートは、都道府県内すべての地点で、翌日の暑さ指数の予測値が35以上になると予測される場合、前日の14時頃に都道府県別に発表されます。

2 暑さ指数（WBGT）について

暑さ指数が28を超えると、熱中症にかかる人が急増すると言われています。暑さ指数が28以上31未満は「厳重警戒」で、激しい運動を避け、軽い運動でも20分おきに休憩をとり、水分補給するよう示されています。また、暑さ指数が31以上は「危険」で、運動を中止にするよう示されています。暑さ指数33以上ともなると、それ以上に「危険」な状態と言えるわけです。本校では、この暑さ指数（WBGT）の数値によっても、運動の内容や外遊び、室内での過ごし方など、気を配るようにしています。

※本校の熱中症予防について ※詳細は、保護者宛文書（5/13配布）をご確認ください。